

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。また、この調査ではご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：聖路加国際病院 眼科／勝部 志郎

【研究責任者】

聖路加国際病院 眼科／添田 尚一

緑内障の方を対象とした配合点眼薬切替えに関する研究

1.研究の対象

- ①当院に通院中の原発開放隅角緑内障患者の方
- ②当院で2017年6月～2018年5月の間に、ザラカム®配合点眼液（一般名：ラタノプロスト/チモロールマレイン酸塩配合点眼液）（1日1回点眼）を3か月以上単剤使用中で、使用中止期間なしにミケルナ®配合点眼液（一般名：カルテオロール塩酸塩/ラタノプロスト配合点眼液）（1日1回点眼）に切り替えて6か月以上経過した方

2.研究の目的・方法

<研究の目的>

ラタノプロスト/チモロールマレイン酸塩配合点眼液からカルテオロール塩酸塩/ラタノプロスト配合点眼液への切替えた際の、眼圧下降効果と眼表面への影響を検討します。

<研究の方法>

薬剤切替え後の後ろ向き観察研究（カルテレビュー）にて研究を行います。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

<調査期間>

研究倫理審査委員会承認後～2018年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

<情報>

角膜上皮障害（AD分類、涙液層破壊時間）
眼圧値（ゴールドマン圧平眼圧計）等

4.外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5.研究組織

研究機関は当院のみであり、共同研究組織はありません。